

令和8年度 シラバス 【体育3】

11 新潟県立新潟翠江高等学校（通信制課程）

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験回数
必修	3	4	15	2
教科書		学習書・副教材等		
現代高等保健体育（大修館書店）		副教材：最新スポーツルール（大修館書店）		
グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、目標に向かって努力する態度を育成します。 ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にする心と行動力を育成します。 ③社会的・職業的自立に必要な勤労観や職業観を育成します。			
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行う～ ①多様な生徒の学習歴や興味・関心に合わせた科目選択ができる教育課程を編成します。 ②思考力・判断力・表現力の獲得を目指した、学びを充実させる丁寧な面接指導(スクーリング)を行います。 ③生徒が自学自習しやすい報告課題(レポート)を作成し、生徒の学びを深める丁寧な添削指導を行います。 ④放送視聴や平日校外スクーリングなど、通信制の特徴を活かした多様な学び方を促します。 ⑤コミュニケーション能力の伸長を図るため、生徒交流会や運動会、体験学習等の特別活動を行います。			
学 習 目 標				
体育・スポーツに関する知識を理解できるようにし、運動の合理的な実践及び健康の増進と体力の向上に活用することができる資質や能力を育てる。				
学 習 内 容				
【前期試験範囲】 〔第1回レポート〕 ➤ 実技課題 ➤ スポーツの発祥と発展 ➤ 陸上競技 ➤ バレーボール ➤ 卓球 ➤ バドミントン ➤ スケート		【後期試験範囲】 〔第3回レポート〕 ➤ 実技課題 ➤ 運動・スポーツの学び方 ➤ 体操競技 ➤ サッカー ➤ ソフトテニス ➤ 剣道 ➤ スノーボード		
〔第2回レポート〕 ➤ 実技課題 ➤ 運動・スポーツの学び方 ➤ 水泳競技 ➤ バスケットボール ➤ ソフトボール ➤ 柔道		〔第4回レポート〕 ➤ 実技課題 ➤ 豊かなスポーツライフの設計 ➤ ラグビー ➤ テニス ➤ 野球 ➤ スキー ➤ ダンス		
学 習 方 法				
・ レポート 教科書・ルールブックを参考に、体育理論・実技に関する問題を解きながら知識を深める。 ・ スクーリングにおける実技 各々の時間に球技などの複数種目から1種目を選択し、おもにゲームを楽しみながら実践する。 身体的・精神的に実技が困難な場合、診断書を提出し認められれば、長期見学者用のレポートを授業時間に行うことで、出席の代替ができる。 ・ 校外スクーリング 夏と秋に実施予定。参加者には1回2時間の出席時数が与えられる。 ・ 放送視聴 NHK高校講座「探究する体育実技」（保健分野は不可）を視聴、またはプロ野球などのスポーツを観戦するかし、放送視聴報告用紙を作成する。内容が十分と評価された場合は、1枚につき出席時数1時間が認められる。（年間6回まで）				
評 価 規 準 と 評 価 方 法				
レポートの評価、授業の出席状況、試験の成績などを総合して、次の観点で評価します。				

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
さまざまなスポーツの特性やルール，運動の合理的・計画的な実践に関する具体的な事項や理論について理解し，身につけている。	自己や仲間の課題を発見し，課題や目的に応じた運動の取り組み方や組み合わせを工夫し，それらをレポートに表現できている。 レポートの作成を通して，自己に適した運動との関わり方を見つけている。	健康を大切にし，実技課題に主体的に取り組もうとしている。 提出期限を守り，さまざまなスポーツについての知識を獲得しようとしている。
担当者より一言		
スクーリングでは，仲間を作って楽しく運動を行ってもらっています。今まで体育嫌いだった人が「好きになった」という例もあります。指定された服装に着替えて気軽に参加してください。また，最低出席時数が15時間と多いので，放送視聴報告用紙を有効に活用するか，体育時数にカウントされる行事に参加してください。		